

評価基準

1 評価方法

審査は、伊丹市職員 6 名で構成された伊丹市立保育所・認定こども園保育業務支援システム等導入・運用保守業務プロポーザル審査会で行う。

提出された企画提案の中から、企画提案評価点・価格評価点の総合点が最も高い事業者を選定する。

総合点(1200 点) = 企画提案評価点(600 点)+価格点(600 点)

2 企画提案評価

	評価項目	No	着目点	配点
総論	導入実績(5 点)	1	保育業務支援システム等の導入について、十分な実績を有しているか。	5
	利便性・効率性(10 点)	2	職員にとって効率的な機能であるか	10
	情報セキュリティ対策(10 点)	3	情報セキュリティ対策は十分か。	5
		4	個人情報を漏えいしないための技術的な措置は十分か。	5
操作画面・個別機能	操作画面(5 点)	5	パソコンが苦手な職員でも容易に操作できる構成になっているか	5
	園児情報管理機能(5 点)	6	園児情報は、情報の取込・検索・閲覧が容易であるか。	5
	登降園管理機能(20 点)	7	登降園の際にスムーズに打刻ができるか。	5
		8	登降園時の入力漏れや修正等による変更入力等が容易であるか。	5
		9	出席状況の確認や出席簿の作成が効率的に行えるものであるか。	10
	計画・記録作成機能(5 点)	10	指導計画や保育記録などの作成は、紙や汎用的な文書作成ソフトより効率的でスムーズに行えるか。	5
	保護者機能(10 点)	11	保護者が欠席遅刻等の連絡が容易にでき、また申請した情報の申請状況(確認中や確認済等)がわかるようになっているか。	5
		12	園側からの情報配信が容易であり、保護者が配信内容を見やすく工夫されているか。	5
サポート	導入支援(5 点)	13	導入が円滑に遂行できるような支援体制が提示されているか	5
	サポート保守体制・操作研修(5 点)	14	問い合わせ先の窓口は一本化されているか。(対象施設及び保護者で分かれていても可)	5
午睡チェック	午睡チェック(10 点)	15	午睡チェックの記録方法や表の作成方法は、業務負担軽減に寄与するか。	5
		16	午睡チェックを行う機器は、児童の誤飲防止など安全な仕様になっているか。	5
その他	独自提案(5 点)	17	仕様書記載以外の機能で、効果的な機能の提案があるか。	5
	プレゼンテーション(5 点)	18	仕様書を理解した有益な提案であり、専門技術力、取組意欲、コミュニケーション力等について、優位性はみられるか。	5
合計点				100

3 価格点評価(600 点)

価格点については、上限価格を超えない提案について金額を評価する。

価格点は、以下の評価数式により点数化するものとし、プロポーザル審査会事務局が採点する。なお、この計算の結果生じた端数については、小数点以下第1位を四捨五入するものとする。

価格点 = 600 点 × (1 - 提案価格 ÷ 上限価格 ※)

※ 上限価格 = 9,053,000 円(税込)